

湘紅会報 2025 年 2 月 第 11 号

設立 1991 年

会員 86 名

ご挨拶 代表世話人 相田康宏

2025 年を迎えました。湘紅会会員の皆様には
お健やかに過ごしの事とお慶び申し上げます。
湘紅会は今年、設立から 35 年目を迎えます。
会員数は 86 名、会員の平均年齢は 82 歳にな
りますが、皆様大変お元気に活動されていること
は慶賀に堪えません。

同じ地域に住んでいるという共通点だけで結ばれ
た湘紅会の集まりは、退職後の生活設計におい
て、何のわだかまりもなく楽しく交遊できるという点
で大変貴重なものだと思います。老後、自分一人
でこれだけの遊び仲間を探し出すことは不可能に
近いと思います。活動のスケジュールも決まってお
り、それを契機に生活のリズムも組み立てられると
思います。

湘紅会は五つの分科会が自主的に活動運営さ
れており、皆様の自主参加が前提になっていま
す。今年も各部会の世話人各位は、少しでも多く
の会員が参加されるよう知恵を絞って意欲的に活
動計画を立てております。会員の皆様にも忌憚の
ないご意見ご提案をいただきたいと存じます。
どうぞ今年も湘紅会をエンジョイしてください！

2025 年度世話人

代表世話人： 相田康宏

世話人：

倉上雅彦（ゴルフ会）	川嶋寿彦（湘遊会）
塩川明男（倶会）	三浦健児（万歩会）
宮田 廣（酒悦会）	斉藤正視（総務）

部会活動

万歩会



(2024 年 5 月 @カトリック山手教会)

2024 年は、コロナ騒動も終息し少し遠方まで歩
けるように、また催行後の反省会も行えるようにな
りました。1 月・鎌倉七福神巡り、2 月・大倉山
梅林、3 月・北鎌倉～大仏、4 月・目黒川花
見、5 月・山手バラ巡り、6 月・逗子葉山古墳、
9 月・南葉山佐島、10 月・茅ヶ崎里山、12 月・
本牧とほぼ予定通り実施できましたが、11 月に予
定した箱根仙石のみ天候悪化で中止となりました。
12 月の中華街での忘年会には、22 名の方
が集まり楽しく飲みました。

今年は、毎回これくらいの人数で歩けるように声
掛けしあっていきたいと思います。

ゴルフ会

2024 年も予定通り年 4 回（3, 7, 10, 12
月）のコンペを芙蓉 CC にて開催、毎回 17 名
前後の参加者が好プレー、珍プレーを要所で見せ
つつ、楽しく過ごしました。



(2024 年 12 月 @芙蓉 CC)

当会は参加者全員が優勝や上位入賞の楽しみを持てるよう、年齢による体力差やゴルフ経験による技量差が小さくなるよう、柔軟なルールの下でコンペを実施しています。ゴルフを通じて会員同士の気楽で楽しい交流をはかることを旨としておりますので、「ちょっと入会してみようかな」と思われる方はぜひ世話人にお申し出ください。大歓迎です。今年も年 4 回（3/5, 7/2, 10/8, 12/3 いずれも水曜日）芙蓉 CC にて開催します。

湘遊会



(2024 年 9 月大滝落語会@鎌倉市生涯学習センター)

2024 年は、1 月・県立近代美術館葉山、3 月・横浜にぎわい座、5 月・神奈川芸術劇場「オペラ座の怪人」観劇、9 月・花伝亭長太楼師匠（大滝長孝氏）の独演会、11 月・みなとみらいホール「神奈川フィル演奏会」を楽しみました。

7 月は高校野球神奈川県予選を観戦予定でしたが、あまりの暑さに断念し年 5 回の開催にとどまりました。延べ 52 名の参加でした。

歌舞伎鑑賞、美術鑑賞、落語を 3 本柱としつつもスポーツ、音楽など様々な分野に活動範囲を拡げたいと思っており、アイデア募集中です。皆さんの積極的なご参加をお願いいたします。

唄会



(2024 年 12 月 @「竜胆」)

2024 年の唄会は、1 月は会場の「竜胆」のママが急逝し休会としましたが、2 月、3 月は大船のカラオケ館にて、4 月から新ママにて再開した「竜胆」に戻って再開の運びとなりました。

毎月賑やかに活動が続けており、皆さんそれぞれ得意のレパートリーを披露しています。カラオケは楽しいばかりでなく、歌を唄うことにより喉の筋肉が鍛えられ、誤嚥防止にも役立ちます。更に呼吸がおのずと深くなり、呼吸器官の若返りにも繋がります。好きな歌を思い切り歌うことが健康維持になるわけですからこんな良いことはありません。皆さん、さあ一緒に歌いましょう。

酒悦会



(2024年11月 @「Rans Kamakura」)

鎌倉市とその周辺でお酒をこよなく愛するメンバーが集い語らう会です。季節ごとの会に加えて新年会（あるいは忘年会）で年5回程度の開催を目指しています。開催する店舗によって呑むお酒の種類、肴もさまざまです。メンバーは年齢の割にはよく呑みますが、気分によっては有志で二次会に繰り出す程度の余力を残していますので、初めての方でも心配なく参加していただけます。お問い合わせを頂ければ、次回開催の予定をご案内します。

宮田 廣：電話 080-5009-1850、
メール yukinoshita_miyata@jcom.zaq.ne.jp

会員随想

大学講師歴 11 年



都丸啓吉

社友会ゴルフ大会の際、湘紅会を紹介されて入会しました。昨年3月末に別府にあるAPU大学の講師を75歳で定年退職、11年

間で1,000名以上の外国人留学生に Advanced Accounting の講義をしていました。1971年入社で経理部に配属、海外留学制度で米国に留学しました。帰国後、プロジェクト金融部で船舶金融、プロジェクト・ファイナンス等を担当、北海道支社勤務時代は、毎週、札幌芙蓉カントリー倶楽部でゴルフを楽しみました。2001年に当時子会社であった「天井てんや」に移り、株式上場、TOB、更には上場廃止も経験しました。現在は毎週1日、ボランティアで外国人中学生に英語を教えています。湘紅会では皆さまと楽しい時間を過ごしたいと思っています。

鎌倉、不思議な縁

宮島三千生



信州遠山郷で行われる霜月祭をご存知の方は、結構いらっしゃるのではないのでしょうか。この祭りを見た宮崎駿が着想したアニメ

メが「千と千尋の神隠し」です。

1600年代初頭、遠山郷を治めていた遠山氏の圧政に耐えかねた領民が立ち上がり、遠山一族を滅ぼしました。霜月祭は、遠山一族を慰霊するために始められたものです。私の母方の苗字が遠山です。滅ぼされたはずの遠山一族ですが、遠山郷以外の領地を任されていた遠山氏が逃げ落ち、現在の長野県飯田市の山奥に住み着いたのです。そもそも遠山氏は、鎌倉殿の命を受け、鎌倉から岐阜県恵那郡遠山荘に移住した加藤景廉を祖としています。どのような経緯で信州遠山郷に移り住んだのか、いまいちは不明ですが、800

年の時を経て、加藤氏の遠い縁者である私が鎌倉に住んでいることになります。鎌倉に住んで 7 年目ですが、それまでは鎌倉を訪れたこともなく、何らかの縁があるとは全く思っていませんでした。私の入社時の指導員で、7 年後、仲人を務めていただいた尊敬すべき先輩がやはり鎌倉にお住まいで、その先輩の先祖が、鎌倉殿の命を受けて相模の国から九州に移住した御家人の配下だったそうです。鎌倉、何か不思議な縁を感じます。

ゴルフ&テニス自慢自己紹介 下井田 隆



1975 年食料本部砂糖部に配属、その後、ニューヨーク、ホーチミン、東洋精糖と最後まで砂糖ビジネス一本で卒業しました。その間、35 か国、北海道から沖縄まで出張し、大変楽しい商社マン生活でした。丸紅時代はテニス部、ゴルフ部に所属していましたが、年と共にゴルフへの比重が高くなってきました。今は無き幕張テニスコートに私の名前の入った賞状などがあったことをご存知の方は皆無かと思いますが。

一つ自慢させていただくとテニス部・ゴルフ部両方のキャプテンを経験しました。お酒は弱く、美食家でもなく、音痴ですのでカラオケも得意ではありませんが、宴会は嫌いではありません。現在はゴルフ会のみ登録していますが、他の会にも参加を検討しています。

フライト遅延賠償金！

関 晴至



1975 年入社です。今年は年男でもあります。丸紅在籍 28 年間、鉄鋼開発・プロジェクト部と業務部に所属し、海外勤務

(リビア、イギリス、タイ、ラオス、ケニア、エチオピア)、富士銀行出向など種々な経験をしました。その後 20 年近くの闘病と起業などを経て、漸く、健康にも自信を回復し、昨年 1 月に湘紅会に入会しました。

海外旅行も数年前より再開しているのですが、最近 2 年連続で航空会社の手違いで予約便に乗れなかったり、搭乗直前にフライトキャンセルで代替便を夜中に国際電話で手配したりと、ちょっと通常とは違った経験をしました。両ケースとも日系航空会社手配のヨーロッパ便なのですが、顧客の損害に対する対応が日系と英国系航空会社では全く違うということを初めて知りました。日系は余分に掛かった費用（国際電話代など）のみ負担、英国系は、余分に掛かった費用（ホテル代、飲食代、タクシー代など）に加え、一人当たり損害賠償金が支払われました。連絡をとるのに苦労しましたが、その区間の航空券が無料になった感じで、良い経験になりました。バタバタしていたので、夕食を取らなかったのが残念でしたが（支払ってもらえたのに！）。

湘紅ギャラリー



「7月の富良野ラベンダーファーム」 奥村鑑一郎



「銀座懐旧」 酒井尚平

湘紅俳壇

令和七年春

(Let it be) ただこれだけの初日記
老ひてなほときめきのあり寒椿

岡崎誠之助

今年また笑うカボチャの街薄暑
着ぶくれて一番星の重さかな
闇の庭に無口の光石路の花

原知廣

樹氷原数多の仏降臨し
冬りんご眠りより覚め赤増せり

塩川明男

あとがき

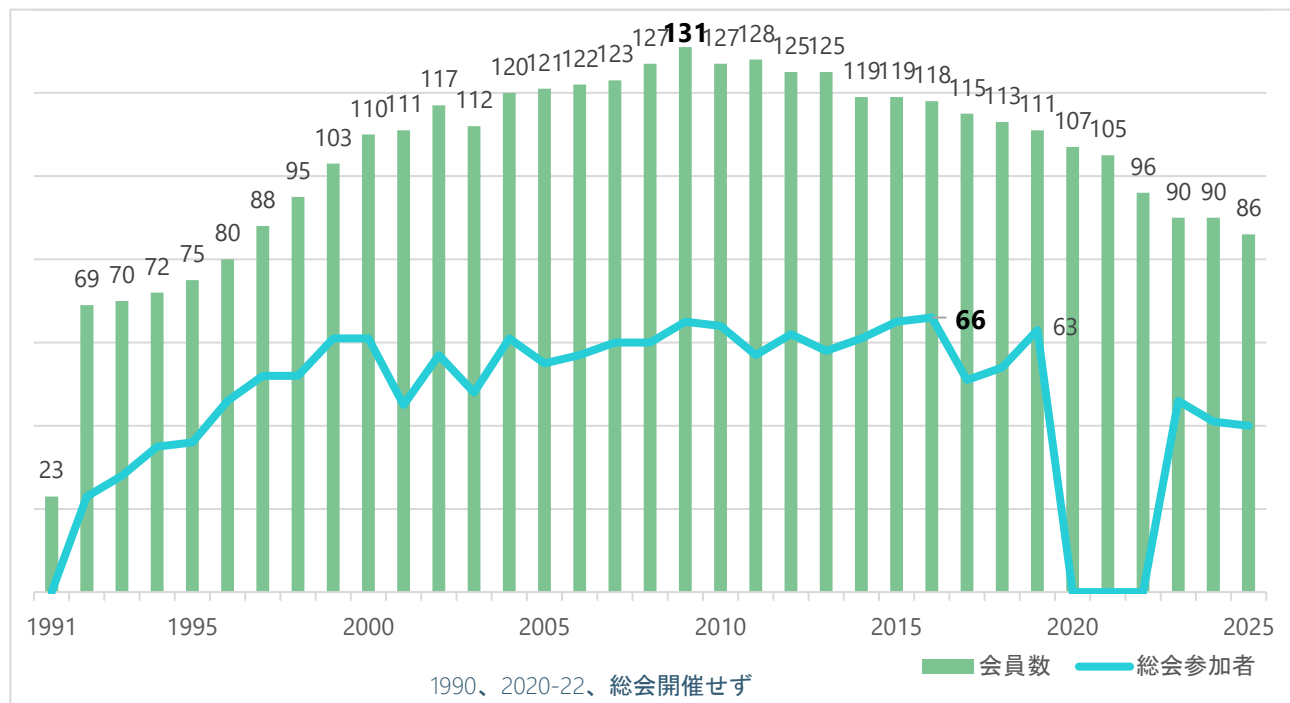
ようやく春の訪れを感じられるようになりました。
今回は、昨年の新入会員4名の方々から
自己紹介を兼ねて寄稿いただきました。
皆さまも、お近くに湘紅会に未加入の丸紅
OB・OGの方がおられましたら、ぜひ入会のお
声掛けをお願いいたします。
今年も、各部会の企画に積極的にご参加下さ
い。

湘紅会報 2025年2月 第11号

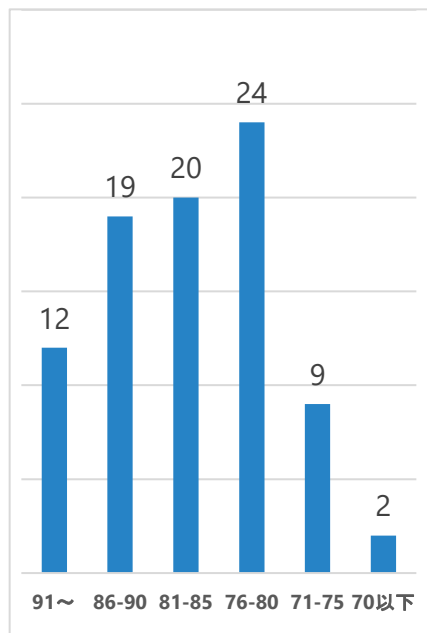
編集人 斉藤正視

湘紅会現状図解 (2025 年 2 月現在)

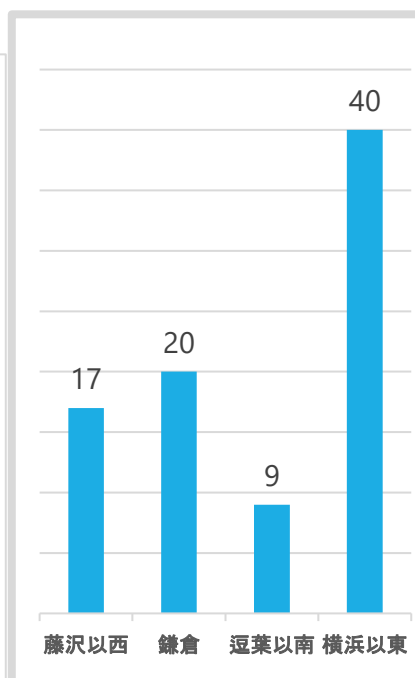
会員数と総会参加者の推移



年齢分布 (86 名、平均 82 歳)



地域分布



部会登録者

